

人口と世帯	人口	401,672人
	男	199,154人
	女	202,518人
	(前月より)	771人増
	世帯	163,325世帯
(前月より)	340世帯増	
(16年1月1日現在)		

発行・町田市 編集・企画部広報広聴課
〒194-8520 東京都町田市市中町1-20-23
市役所の代表電話042・722・3111
発行日・毎月3回1の日(1日、11日、21日)
ホームページ http://www.city.machida.tokyo.jp

住民票の写し・市都民税など 証明書交付手数料改定のお知らせ

平成16年4月1日より、住民票の写しなどの証明書交付手数料の一部を下表のとおり改定しますのでお知らせします。
問 市民課 ☎724・2864、市民税課 ☎724・2874

手数料一覧

名称等	現行手数料額	改定手数料額	
住民票関係	住民票の写し	1通につき200円 → 300円	
	記載事項証明書	1件につき200円 → 300円	
	住民票の閲覧	1名につき200円 → 300円	
	住民基本台帳カード	1枚につき500円 → 変更なし	
登録印鑑	印鑑登録証明書	1通につき200円 → 300円	
	印鑑登録カードの再交付	1通につき300円 → 変更なし	
戸籍関係	全部・個人事項証明(戸籍謄本・抄本)	1通につき450円 → 変更なし	
	除籍の全部・個人事項証明(除籍謄本・抄本)	1通につき750円 → 変更なし	
	受理証明書	1通につき350円 → 変更なし	
	戸籍の附票	1通につき200円 → 300円	
	身分証明書	1通につき200円 → 300円	
	不在住、不在籍証明書	1通につき200円 → 300円	
税関係	市都民税課税・非課税証明書	1通につき200円 → 300円	
	固定資産評価証明書	1通につき200円 → 300円	
	固定資産公課証明書	1通につき200円 → 300円	
	納税証明書(完納証明書含む)	1通につき200円 → 300円	
	土地台帳閲覧	1冊につき200円 → 300円	
	家屋台帳閲覧	1棟(区分所有家屋は1区分を1棟)につき200円 → 300円	
	地籍図閲覧	1枚につき200円 → 300円	
	土地家屋課税台帳(名寄せ帳)閲覧	1件(所有の形態ごと)につき200円 → 300円	
	他	外国人登録に関する証明	1通につき200円 → 300円
		臨時運行許可	1件につき750円 → 変更なし

一覧以外の手数料についても、一部で改定されるものがあります。詳しくは、担当課にお問い合わせ下さい。



若者たちによる実行委員会を中心に企画された、新しい形の成人式「二十祭まちだ」のメインイベントが、1月12日に約3000人の新成人が参加して総合体育館で行われました。

第一部では、寺田市長、長村市議会議長の祝辞に続き、町田市出身のサッカー元日本代表選手の北澤豪さんが「これが大事」をテーマに同じく町田市出身のアナウンサー笠井輔輔さんと対談を行いました。その中で北澤さんから「人生にはいろいろ大変なこともありますが、自分のポリシーを作り、とことん頑張りぬけば活路は

【プラネタリウム共同制作「星のくまの街で輝くもぐら」】
二十祭まちだ実行委員会が、町

今年で3年目を迎えた「二十祭まちだ」は幅広い参加型のスタイルで、成人の日までにダンスコンテストやフットサル大会などが実施されました。1月10日から上映されているプラネタリウムの共同制作番組は今からでもご覧になれます。



対談する北澤さん(右)と笠井さん(左)

田を舞台に、星空に乗せてメッセージを送ります。

期間 3月14日まで
時間 平日 午後2時45分から / 土・日曜日、祝日 午後0時15分、2時45分、4時から(水曜定休)

会場 東急まちだスターホール
料金 500円(新成人は50円引き、年齢のわかる物をお持ち下さい)

問 社会教育課 ☎724・2756

市長随筆

町田市長 寺田 和雄

すし前のことになるが、深夜NHKの「ラジオ深夜便」(私はときどき眠れぬままこの番組を聴くことがある)で、思いがけず懐かしいラテン歌手・黒木曜子の歌声を聴いた。黒木曜子といっても、今では相当の年配の人ではないとご存知ないかも知れないが、昭和二十年代の後半から三十年代前半にかけて、「ベッツァメ・ムーチョ」や「嘆きのブルー・ビギン」などタンゴやラテン系の唄を得意とし、華麗な歌唱で人気があった。黒木曜子(三十五歳)は、玉川学園七丁目父とともに住んでいたが、不幸にして、昭和三十四年二月十八日、夕刻、小田急線玉川学園踏切(池寄りのところ)で電車に接触、一緒にいた長女の千恵子(十八歳)さんとともに即死された。なんと痛ましい事故であ

あった。当時の新聞報道によると、その日は小雨が降っていて、傘をさしていたので、電車の接近がわからなかったようである。今とちがって、当時は遮断機も無かった。

二人は、千恵子さんが翌日学校で使う実験材料を買いに家を出たよう、肩を組んで歩いていたという。姉妹のような母子が仲良くハミングでもしながら買い物に出かけたと思うと、哀れでならぬ嬉しい。



玉学母子観世音菩薩像

玉川学園哀歌 黒木曜子 母子の死

黒木曜子は戦後満州から引き揚げてから、一時、新橋の「フロリダ」で歌っていたが、その後コロンビア専属となった。

二人の不幸な事故死を悼み、冥福を祈ろうと、その後コロンビアの歌手クララの仲間たち、踏切脇の松林の中に「母子観音像」を建立したのである。今の踏切の上部を後四十五年の命日も近いが、玉川学園地域の人たちの優しい心根が

この地をはじめ、小田急線、横浜線などに未だ数ヶ所の踏切があり、道路との立体交差が求められている。先日、小田急電鉄の関係者と懇談したおり、電鉄側の線増計画を尋ねたところ、新宿から新百合ヶ丘までの計画はあるが、それより以西の計画はまだ無いというので、踏切解消はまだ先の話のようである。今の踏切の上部を横断する都市計画道路も計画としては描かれてはいるが、あの狭い

谷間で既存の道路とどう接続させるかは至難の事業で、この地域の最大の課題である。

この踏切の利用者には、面倒でも近くの玉川学園前駅構内のエレベーターを利用して、橋上駅の自由通路を通って横断してほしい。そのためには、最近完成したハリアフリー事業はいつそう効果が高まるのではなからうか。

「安全・安心」なまちづくりは私たちの大きな願いである。二度と黒木母子のような悲劇は繰り返さないよう、行政はもちろん、みんなで努力していこう。

合掌

町田市立博物館開館30周年記念展PARTY
町田・民俗の世界から
小特集・耕織図

臨時休館のお知らせ
博物館は燻蒸実施のため2月20日まで臨時休館します

開館以来30年にわたり収集に努めてきた数多くの民俗文化の中から、かつて市域で使われてきた衣食住・生産生活・宗教民俗関係資料を精選し紹介します。なお、小特集として、市域が農村であったことにちなみ収集に努めている農耕図と養蚕機織図コレクションを公開します。



たはらかさね耕作絵巻 下巻(部分)

期間 2月21日(土)～3月14日(日)
期間中一部資料の展示替えがあります。

開館時間 午前9時～午後4時
休館日 月曜日

30分(入館無料)
休館日 月曜日

【講演会】
日時 2月29日(日) 午後1時30分～3時
会場 同館講堂
内容 清代康熙帝御製耕織図の誕生とその流布・町田市立博物館蔵本に触れて

講師 東海大学人文学部教授・渡部武氏
【展示資料解説】
日時 2月21日(土)、3月13日(土) 午後2時～3時
講師 同館学芸員
問 市立博物館 ☎726・1531